



おくの晋治

区議控室：品川区広町2-1-36

Tel：03-5742-6818 Fax：03-3778-3088

区政報告について、ご意見、ご要望をお寄せ下さい。

ホームページ：<http://senkyo.jcp-tokyo.net/okuno/>

住民の生活を守るための防災が、 住民の生活を犠牲にする？！ 放射2号線は中止を！！



今月6日から始まった第4回定例会区議会。私は初めて一般質問に立ち、「放射2号線道路開発の中止」を求めました。

星薬科大学のイチヨウ並木を壊すな

放射2号線は星薬科大学キャンパスを貫通し分断します(左図)。防災

を理由にした道路なのに、現に防災に役立っている大学キャンパスを壊してしまうのです。

住民の生活を犠牲にする防災？

立ち退きを迫られている住民の方々は本当に苦しい思いをされています。住民の生活を守るための防災が住民と

地元の大学を犠牲にしようとしています。こんな逆立ちしたことは認められませんが、引き続き中止に向けて全力を尽くします。

おくの晋治プロフィール：1956年愛媛県松山市生まれ、62歳。愛光学園中学・高校、東京大学法学部卒。塾講師・家庭教師、品川区議団事務局を経て、2018年9月初当選。西五反田8丁目在住。趣味は映画・演劇鑑賞。山田洋次が大好き。

所得は低いのに保険料はいちばん高い
国保料引下げは政治の責任

子どもの国保料を無料に！

23区最低水準に落ち込んで
いる品川の福祉。福祉の
向上は区政の待ったなしの
課題です。

私は一般質問で、「高すぎる
国保料の引き下げ」を迫り、
まずは「子ども国保料を無料に」
するよう求めました。

**高すぎる国保料
同じ医療の保障なのに
不公平**

たとえば、給与年収400万円、
子ども2人の30代の夫婦の場合、
国保料は年42万6千円。ところが
中小企業の労働者が加入する
協会けんぽでは年19万8千円。
2倍以上の格差です。

同じ医療の保障なのに

こんな不公平は許されません。
国保が加入者の8割近くを
高齢者とワーキングプアで
占める「社会的弱者の医療保
険」になっていることを考
えればなおさらです。

**削減され続けてきた
公費負担**

この原因は、国保がもとも
と国などの公費負担を当然の
前提とした制度であったの
に、34年前からこの公費負
担が削減され続けてきたこ
とです。

本来の制度趣旨通りに公費
負担を大幅に増やすことが
必要です。

子育て支援に、

子どもの国保料を

無料に

特に今は子どもを育てるの
にお金がかかりすぎることに
社会的な大問題。まずは子
どもの国保料を無料にして
子育て支援すべきです。

実現をめざし今後も全力を
挙げます。

